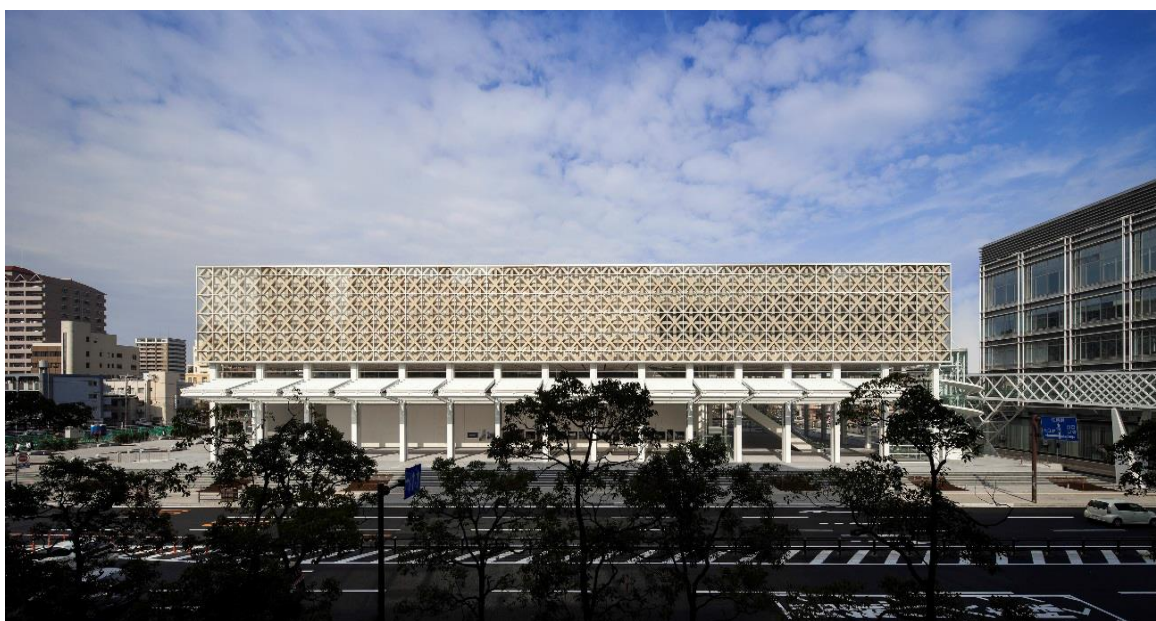


大分県立美術館



©Hiroyuki Hirai

温暖で風光明媚、豊かな自然に培われた、柔らかな県民性と、アジアや西洋から異文化を受け入れ吸収しながら、伝統や風習に融合してきた大分県。

大分市の中心に大分のユニークな文化風土にちなんだ「出会いと五感のミュージアム」として、2015年4月に大分県立美術館は開館しました。

大分と世界、古典と現代、美術と音楽など、様々な出会いをテーマにした展覧会を通じて、みなさまに新たな発見や刺激をご提供します。

以下はコロナ禍前のDATA及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

- 住所：大分県大分市寿町2番1号
- 電話番号：097-533-4500
- ホームページ：<http://www.opam.jp>
- 開館時間：10時00分～19時00分
※金曜日・土曜日は20時00分まで（入場は閉館の30分前まで）
- 休館日：原則無休（館内点検等による臨時休館を除く）
- 駐車場：大型バスは乗降のみ可能（駐車は中型、マイクロバスまで）
※バスでご来館の場合、2週間前までに「団体利用申込書」をご提出ください。
- 交通：JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分、大分ICから車で10分
- 団体利用：コレクション展は、20名様以上から団体割引のチケットを販売いたします。
企画展は、展覧会ごとに定めます。

●3階 コレクション展示室

大分には、江戸期以降、数多くの美術家を輩出した、豊かな文化風土がある。こうした美術家たちの秀作を、年6回程度の展示替えを行いながら紹介する。

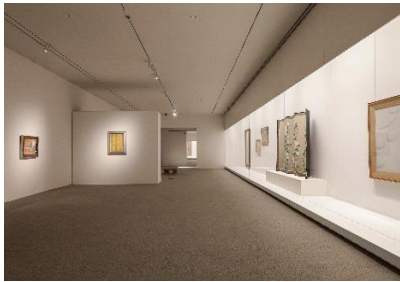
コレクション展観覧料 一般300（250）円／大学生・高校生200（150）円

※（ ）内は有料入場 20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料、高校生は土曜日に観覧する場合は無料。

●2階 情報コーナー（無料）

目で楽しむブックギャラリーとして、企画展ごとに関連した書籍や利岡コレクションの現代アートを展示。閲覧も可能。



3階 コレクション展示室
（日本画）



3階 コレクション展示室
（洋画）



2階 情報コーナー
写真3点／©Hiroyuki Hirai

●2階 アトリエ、体験学習室

全身で美術を楽しむためのワークショップやレクチャーを開催。（無料）

●1階 展示室A、3階 展示室B

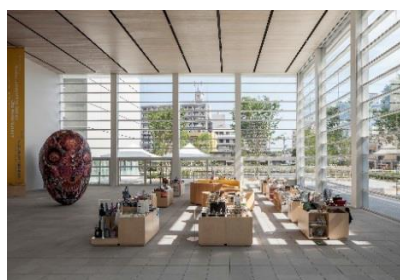
年間5回程度の企画展や県内外の美術団体による貸館事業を実施。（別料金）

●1階 アトリウム、その他施設（ホワイエ、屋外展示スペース、カフェ、ミュージアムショップ、研修室、多機能トイレ）

ガラス張りの開放的なアトリウム。気軽にアートを楽しめる空間が広がる。（無料）



1階アトリウム
©Hiroyuki Hirai



1階ミュージアムショップ
©Hiroyuki Hirai



3階屋外展示スペース
（天庭）

●学習のポイント

2階では、「びじゅつって、すげえ！」をキーワードに、モノを見る楽しさを多くの人に伝えるOPAM教育普及の活動や、身近な大分の美に着目し、県内全域の石や土、植物などから様々な“美のカケラ”を集めてつくったオリジナル教材ボックスを紹介しています。

常設のコレクション展では、大分県ゆかりの作家たちの作品を展示し、大分の風土や美術史を学ぶことができます。企画展は時期により内容が変わりますので、その都度ご確認いただくことをお勧めします。

大分県立歴史博物館



大分県立歴史博物館は、史跡公園「宇佐風土記の丘」にあります。館内には、国宝・富貴寺大堂の創建時の再現や熊野磨崖仏、臼杵石仏の実物大のレプリカを展示するとともに、世界農業遺産・田染荘などの大分県の豊かな歴史と文化を紹介しています。令和3年2月2日から、この富貴寺大堂と熊野磨崖仏にCG映像などを投影し、大堂や磨崖仏が造られた時代背景やその世界観を紹介するプロジェクションマッピングが公開されています。

広大な史跡公園内には、6基の前方後円墳のほか四季の花木が見られ、隣接の宇佐市運動公園と併せてウォーキング・散策・休憩などの場として親しまれています。公園内散策の際には、古墳の歴史的背景や、現在は公開されていない石室内の様子等を詳細な映像で解説したタブレット「AR風土記の丘」を無料で貸し出していますので、是非、ご利用ください。

以下はコロナ禍前のDATA及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

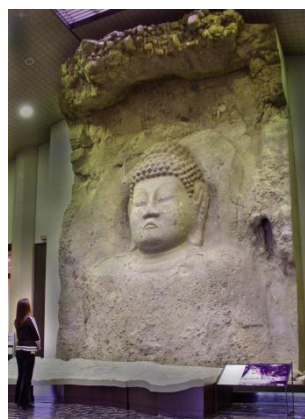
- 住 所：大分県宇佐市大字高森字京塚
- T E L：0978-37-2100
- ホ-ム^ -ヾ： <https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/>
- 開館時間：9時00分～17時00分（入館は16:30まで）
- 休 館 日：月曜日（祝日・振替休日の場合は、その直後の平日）
年末年始（12/28～1/4）
- 観 覧 料：中学生以下無料
一般 310 円（団体 210 円） 高・大学生 160 円（団体 100 円）
※団体は 20 人以上

- 駐 車 場：140台（バス13台分あり） 無料
- 交 通：東九州自動車道「宇佐IC」より12分、「院内IC」より15分
宇佐神宮より車で5分
JR 柳ヶ浦駅から車で5分、JR 宇佐駅から車で10分

●常設展示室

平常展を実施しており、「豊の国おおいたの歴史と文化—くらしと祈り—」をテーマに展示を構成しています。

- ①富貴寺大堂の世界 ②熊野磨崖仏 ③饅絵 ④生・死・いのり ⑤豊の古代仏教文化
- ⑥宇佐八幡の文化 ⑦六郷山の文化 ⑧広がる仏教文化 ⑨信仰とくらし



●第1企画展示室、第2企画展示室

年間5回程度の企画展・特別展を開催しています。

●古墳

宇佐風土記の丘史跡公園内には、昭和55年に国指定の史跡とされた6基の前方後円墳からなる「川部・高森古墳群」があります。また、古墳群の1基である免ヶ平古墳から出土した3面の銅鏡や勾玉などの豊富な副葬品（被葬者へのお供え物）は、平成26年8月21日付けで国指定の重要文化財に指定されました。



●学習のポイント

歴史博物館では、児童生徒のみなさんが地域の詳しい歴史や文化財について楽しく学べる学校向けの事業を実施しています。

- ①博物館でわくわく体験
博物館探検、ミニチュア土器作り、拓本に挑戦、展示学習講座
- ②風土記の丘の利用
スケッチ大会、風土記の丘ウォークラリー、AR風土記の丘（タブレット貸出し）

大分県立先哲史料館

Oita Prefecture Ancient Sages Historical Archives



大分県立先哲史料館は、大分県ゆかりの先哲（先人）とふるさとの歴史・文化を紹介する施設です。

大分県立図書館・大分県公文書館とともに「豊の国情報ライブラリー」として、「ふるさと大分」の魅力の発見・継承をすすめています。

以下はコロナ禍前の DATA 及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

- 住 所：大分県大分市王子西町14番1号
- T E L：097-546-9380
- ホムページ：http://www.pref.oita.jp/site/sentetsusiryokan/
- 利用時間：9時00分～17時00分（展示室、閲覧室）
- 休館日：月曜日（祝日等の場合は、その翌日）
年未年始（12/28～1/4）
- 入館料：無料（展示室、閲覧室）
- 駐車場：172台（地下1階、県立図書館バス停前） 無料
- 交 通：（車の場合）大分ICから10分
（バスの場合）JR大分駅府内中央口（北口）バス乗り場から
県立図書館行きに乗車し、県立図書館前で下車
（JRの場合）大分駅から徒歩25分、西大分駅から徒歩15分

◆先哲史料館の取り組み

- 1 「ふるさとを知る拠点」として、大分県ゆかりの先哲や歴史・文化の展示を開催しています。
- 2 「ふるさとの知の泉」として、さまざまな調査を行い、史料館の「先哲・歴史講座」、各地の学校での「子ども先哲・歴史講座」、地域での訪問講座で情報発信しています。
- 3 「ふるさとの蔵」として、各地の歴史資源といえる記録史料などの調査と保全を行い、写真などで「ふるさとの記録」を閲覧いただけます。

◆展示室（豊の国情報ライブラリー1階） 入館無料

- ◎平常展では、「大分の先哲」の紹介をしています。
- ◎1年に6回程度の企画展を開催し、大分の歴史と文化を多面的に紹介しています。



平常展の風景



夏休み企画展の風景

◆閲覧室（豊の国情報ライブラリー3階）

- ◎大分の記録史料の複製本（写真帳）や大分の歴史・文化に関わる図書を
ごらんいただけます（貸出はできません）。



大分県立埋蔵文化財センター



大分県立埋蔵文化財センターは、大分市牧の旧芸術会館跡地に平成29年4月にリニューアルオープンした施設です。これまでは、大分県の歴史を解明するための発掘調査や出土した遺物の保管を主な業務としていましたが、考古資料で大分の歴史を語る二つの展示室と勾玉作りなどが楽しめる歴史体験学習館を備え、多くの方により身近な施設として生まれ変わりました。全国でも最大規模の展示施設を有する大分県立埋蔵文化財センターを体験してみませんか。

以下はコロナ禍前のDATA 及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

- 住 所：〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61
- 電 話：097-552-0077
- ホームページ：<http://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/>
- 開館時間：9時00分～17時00分（入館は16時30分まで）
- 休館日：年末年始（12/28～1/4）・月曜日（祝日・振替休日の場合は翌平日）
- 観覧料：無料
- 駐車場：170台（身障者・大型車駐車場あり） 無料
- 交 通：JR牧駅（日豊本線）より徒歩5分
牧バス停より徒歩3分
JR大分駅より国道197号線を通って車で10分

●豊の国考古館（常設展示）

大分県の旧石器時代から江戸時代までの歴史を学ぶ多くの貴重な遺物を展示し、大分県にいつ人が住み始め、どのような生活をしていたかや、土器の移り変わりが一目でわかります。



●BVNGO大友資料館（常設展示）

豊後府内の町に残された資料から大友氏の栄華を探る華やかな大友氏の時代を感じる国内外の様々な遺物を常設展示しました。
中世大友府内町跡から出土した煌めく品々をご覧ください。

●考古情報室

身近にある遺跡はどんな遺跡？ここで調べて疑問解決！
考古情報室では大分の発掘調査報告書や考古学関係の一般図書を多数開架しており、いつでも自由に閲覧できます。



●歴史体験学習館

体験をとおして古代人の知恵を知り、生きる力を育む古代人になりきって、勾玉や土器作りに挑戦してみませんか。（一部有料）

●整理作業見学室

普段目にすることができない発掘調査の整理作業（土器洗い、接合、図面作成工程等）を見学できます。



●企画展・特集展コーナー

年間4回の企画展、2回の特集展
令和2年度の企画展は「安国寺遺跡展」「宗麟の愛した南蛮文化」「宇佐高村焼とその世界」「学校の遺跡」

●学習のポイント

①展示室はおもに2つあり、観覧時間は豊の国考古館では30分、BVNGO大友資料館では20分は最低必要です。その他企画展も同時に開催しています。

②歴史体験学習館では、勾玉作り（60分）、土器作り（80分）、犬形土製品作り（30分）、古代機織り（60分）、組紐作り（30分）、火おこし体験（30分）、鋳造体験（30分）等の歴史体験が行えます。一度に30～40名までは対応できます。

③事前にご連絡をいただければ、各学校のニーズに応じて、展示見学や体験学習を組み合わせ合わせた様々な学習活動の実施をサポートします。

